

東北の果樹の概要

令和6年3月

1 果実の産出額(令和4年)

○ 東北の果実産出額(令和4年)は2,362億円で、全国の26%を占める。県別では、青森県(1,051億円)、山形県(766億円)、福島県(300億円)の順。

◇ 果実の産出額(令和4年)

青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	東北	全国
1,051億円	137億円	23億円	85億円	766億円	300億円	2,362億円	9,232億円
11.4%	1.5%	0.2%	0.9%	8.3%	3.2%	25.6%	100%

資料：農林水産省「令和4年生産農業所得統計」

○ 東北の品目別産出額(令和4年)は、りんご(1,308億円)、おうとう(412億円)、もも(217億円)、ぶどう(214億円)、西洋なし(77億円)、日本なし(63億円)の順。青森県のおうとう、岩手県のおうとう、山形県のおうとう、ぶどう、りんご、福島県のももは100億円超。青森県のおうとう、山形県のおうとう、西洋なしは全国1位。福島県のももは全国2位。

◇ 産出額の上位6品目(令和4年)

東北	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位
	りんご	おうとう	もも	ぶどう	西洋なし	日本なし
	1,308億円	412億円	217億円	214億円	77億円	63億円
青森県	りんご	ぶどう	おうとう	もも	西洋なし	すもも
	988億円	19億円	18億円	7億円	6億円	4億円
	全国1位	全国17位	全国3位	全国11位	全国3位	全国7位
岩手県	りんご	ぶどう	もも	西洋なし	日本なし	-
	113億円	14億円	3億円	2億円	2億円	-
	全国3位	全国22位	全国16位	全国7位	全国44位	-
宮城県	日本なし	りんご	うめ	ぶどう	かき	-
	7億円	5億円	3億円	3億円	1億円	-
	全国27位	全国9位	全国9位	全国43位	全国31位	-
秋田県	りんご	ぶどう	もも	日本なし	おうとう	西洋なし
	52億円	9億円	8億円	7億円	5億円	2億円
	全国5位	全国27位	全国10位	全国25位	全国7位	全国5位
山形県	おうとう	ぶどう	りんご	西洋なし	もも	かき
	378億円	137億円	106億円	66億円	47億円	13億円
	全国1位	全国4位	全国4位	全国1位	全国6位	全国9位
福島県	もも	りんご	日本なし	ぶどう	干しがき	かき
	152億円	43億円	40億円	33億円	14億円	12億円
	全国2位	全国6位	全国6位	全国9位	全国8位	全国11位

資料：農林水産省「令和4年生産農業所得統計」

2 果樹の生産状況

(1) 結果樹面積(令和2年)

※果樹生産出荷統計の全国調査は6年ごとのため、直近の令和2年が最新のデータとなっている。

主要果樹(かんきつ類、りんご、ぶどう、なし、もも、おうとう、びわ、かき、くり、うめ、すもも、キウイフルーツ、パインアップル)の東北の結果樹面積は42,980haで、うち、りんごが26,800ha(東北の果樹のうち62%)、おうとうが3,350ha(同7.8%)、ぶどうが2,730ha(同6.4%)、ももが2,490ha(同5.8%)となっている。

また、全国に占める割合はりんごが約7割、おうとう及び西洋なしは約8割となっている。

単位: ha、%

	りんご		おうとう		ぶどう		もも		日本なし		西洋なし	
全国	35,800		4,320		16,500		9,290		10,700		1,420	
東北	26,800		3,350		2,730		2,490		1,390		1,130	
東北/全国	74.9		77.5		16.5		26.8		13.0		79.6	
青森県	19,700	(55.0)	299	(6.9)	418	(2.5)	131	(1.4)	110	(1.0)	130	(9.2)
岩手県	2,300	(6.4)	26	(0.6)	352	(2.1)	79	(0.9)	39	(0.4)	57	(4.0)
宮城県	172	(0.5)	11	(0.3)	30	(0.2)	30	(0.3)	137	(1.3)	8	(0.6)
秋田県	1,290	(3.6)	90	(2.1)	184	(1.1)	106	(1.1)	165	(1.5)	59	(4.2)
山形県	2,150	(6.0)	2,830	(65.5)	1,480	(9.0)	621	(6.7)	115	(1.1)	839	(59.1)
福島県	1,200	(3.4)	91	(2.1)	266	(1.6)	1,520	(16.4)	821	(7.7)	36	(2.5)

注1: ()は全国に占めるシェア
注2: 四捨五入のため、合計と内訳の和が一致しない場合がある

資料: 農林水産省「令和2年産果樹生産出荷統計(確報)」

(2) 収穫量(令和2年)

※果樹生産出荷統計の全国調査は6年ごとのため、直近の令和2年が最新のデータとなっている。

主要果実の東北の収穫量は750,448トンで、りんごが600,700トン(全国の79%)、おうとうが14,500トン(同84%)、西洋なしが23,000トン(同83%)と、この3品目の全国に占める割合が高くなっている。

単位: トン、%

	りんご		おうとう		ぶどう		もも		日本なし		西洋なし	
全国	763,300		17,200		163,400		98,900		170,500		27,700	
東北	600,700		14,500		28,600		35,400		20,900		23,000	
東北/全国	78.7		84.3		17.5		35.8		12.3		83.0	
青森県	463,000	(60.7)	682	(4.0)	4,810	(2.9)	1,530	(1.5)	1,250	(0.7)	1,720	(6.2)
岩手県	47,200	(6.2)	54	(0.3)	3,480	(2.1)	972	(1.0)	550	(0.3)	809	(2.9)
宮城県	2,680	(0.4)	22	(0.1)	247	(0.2)	230	(0.2)	2,400	(1.4)	110	(0.4)
秋田県	25,200	(3.3)	366	(2.1)	2,100	(1.3)	1,310	(1.3)	2,240	(1.3)	720	(2.6)
山形県	41,500	(5.4)	13,000	(75.6)	15,500	(9.5)	8,510	(8.6)	1,540	(0.9)	19,100	(69.0)
福島県	21,100	(2.8)	365	(2.1)	2,430	(1.5)	22,800	(23.1)	12,900	(7.6)	572	(2.1)

注1: ()は全国に占めるシェア
注2: 四捨五入のため、合計と内訳の和が一致しない場合がある

資料: 農林水産省「令和2年産果樹生産出荷統計(確報)」

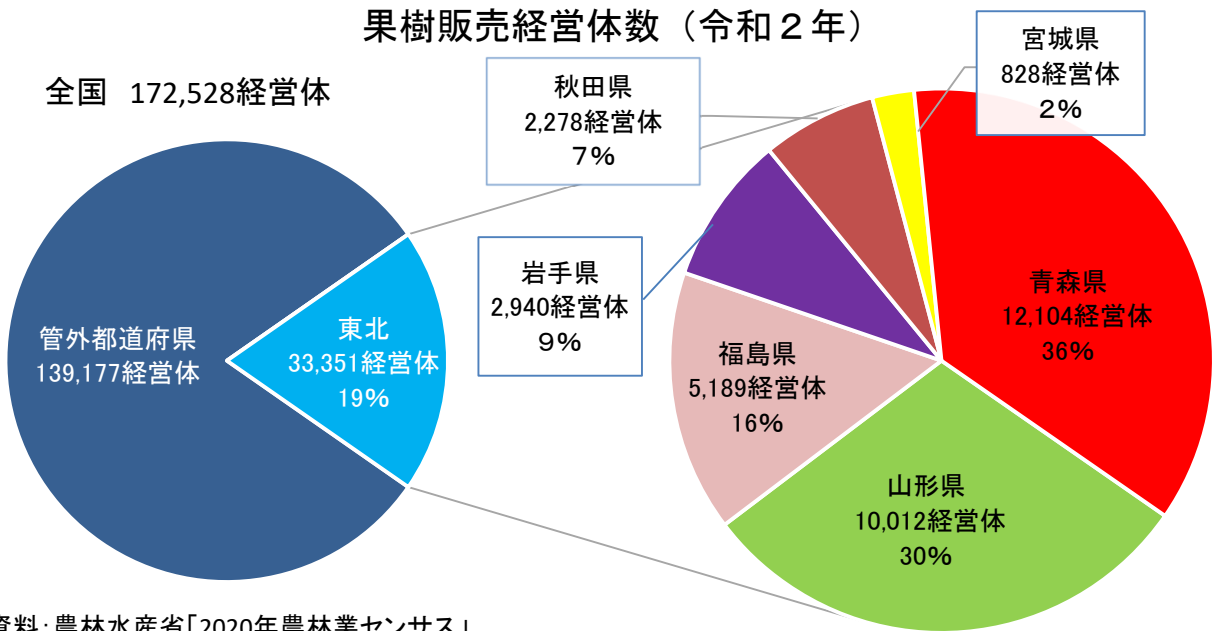
3 果樹販売経営体数

(1) 販売目的の栽培経営体数(令和2年)

※農林業センサスは5年ごとに行う調査のため2020年(令和2年)が最新のデータとなっている。

東北における果樹の販売経営体数は33,351経営体で、全国の19%を占めている。

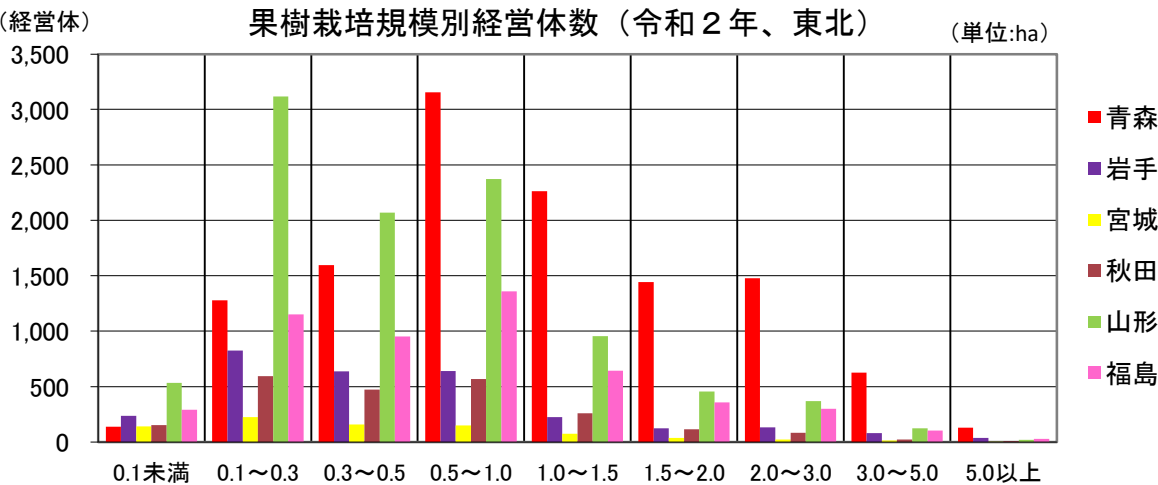
県別には青森県が最も多く12,104経営体(東北の36%)で、次いで山形県が10,012経営体(同30%)と、この2県で東北の2／3を占めている。



(2) 果樹栽培面積規模別経営体数(令和2年)

※農林業センサスは5年ごとに行う調査のため2020年(令和2年)が最新のデータとなっている。

東北各県の果樹経営体の栽培規模は、青森県、福島県は50a～1ha、山形県は10a～30aが最も多くなっている。



東北の果樹品目別の一経営体あたり平均栽培面積(令和2年)

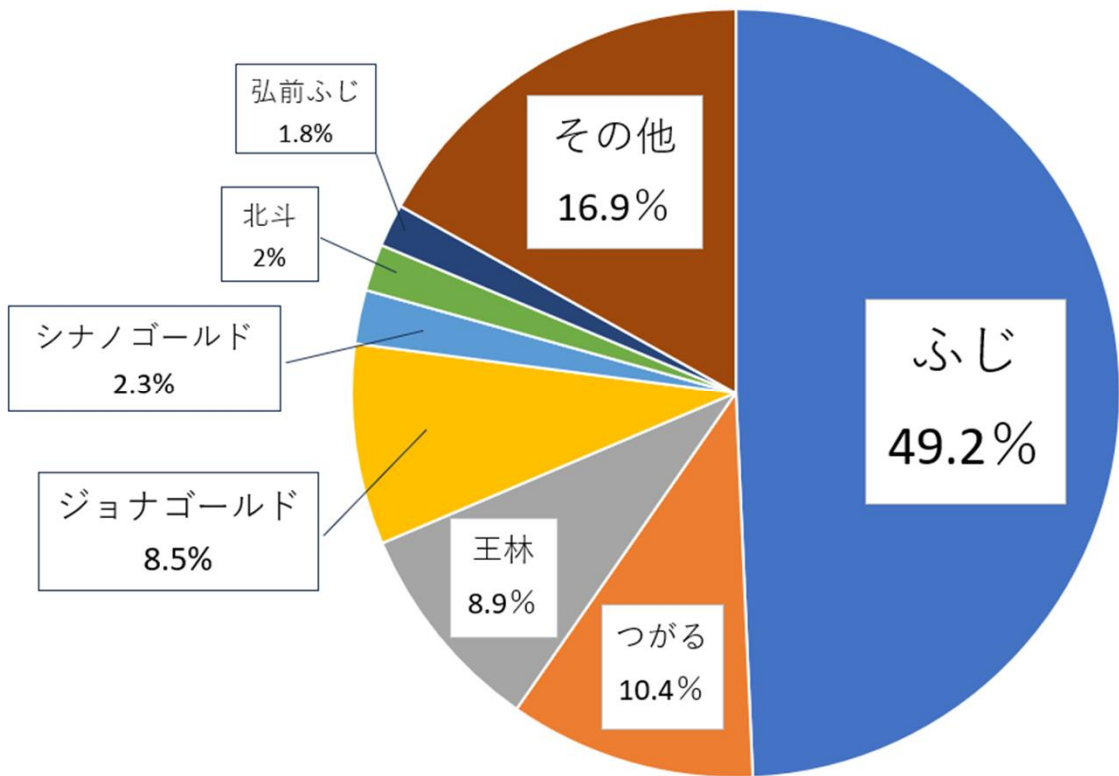
りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	おうとう
0.9ha	0.4ha	0.5ha	0.2ha	0.4ha	0.3ha

(3)りんごの品種構成(令和3年)

東北のりんごの品種構成割合は、ふじ(49.2%)、つがる(10.4%)、王林(8.9%)、ジョナゴールド(8.5%)で約8割を占めている。

また、ふじや王林などの晩生種が6割で、つがる、ジョナゴールドなどの早生・中生種の割合が4割となっている。

りんごの品種構成



(単位:ha、%)

		極早生	早生	中生	晩生
青森	森	29.8	2,672.2	4,743.4	12,658.1
岩手	手	0.0	333.9	680.2	1,300.9
宮城	城	0.0	14.3	24.0	127.6
秋田	田	0.0	43.7	275.8	843.2
山形	形	5.0	256.8	476.2	1,360.1
福島	島	0.0	42.5	125.3	816.2
東北計		34.8	3,363.4	6,324.9	17,106.1
割合		0%	13%	24%	64%
主な品種			つがる	ジョナゴールド シナノゴールド 北斗 弘前ふじ	ふじ 王林

資料:農林水産省「令和3年産特産果樹生産動態等調査」

※四捨五入のため、合計と内訳の和が一致しない場合がある